

宮行評委第14号

平成17年10月14日

宮城県知事

浅野史郎 殿

宮城県行政評価委員会

委員長 大村 虔



宮城県行政評価委員会公共事業評価部会

部会長 森 杉 壽 芳



平成17年度公共事業再評価について（答申）

平成17年6月7日付け評価第26号で諮問のありましたこのことについて、行政評価委員会条例第6条第1項第3号及び同条第7項の規定により公共事業評価部会で審議した結果は、下記のとおりです。

なお、事業の実施に関して、部会で出された意見は、別紙のとおりです。

#### 記

「事業継続」とした県の評価を**妥当**とした事業

- ① 小田川統合河川整備（総合流域防災）事業
- ② 井内の3 急傾斜地崩壊対策事業
- ③ 折立 地すべり対策事業
- ④ 国道113号 舘矢間道路改良事業
- ⑤ 一般県道中新田三本木線 下新田道路改良事業
- ⑥ 一般県道くりこま高原停車場伊豆沼線 多賀道路改良事業
- ⑦ 主要地方道亘理村田線 海老穴道路改良事業
- ⑧ 主要地方道築館登米線 新田道路改良事業
- ⑨ 仙台塩釜港海岸高潮対策事業
- ⑩ 北上川下流東部流域下水道事業

かんがい排水事業 牛橋地区

湛水防除事業 前川地区

経営体育成基盤整備事業 中田南部地区

経営体育成基盤整備事業 河南 2 期地区

(以上 1 4 事業)

(別紙)

## 事業の実施に関して部会が出された意見

### 1 審議対象事業の実施に関する意見

#### (1) 小田川統合河川整備(総合流域防災)事業

橋梁架け替えに関しては、農地整備計画などの社会情勢の変化に対応して、橋梁の統廃合も含め検討する場を設けるとともに、住民に十分説明すること。

#### (2) 国道113号 館矢間道路改良事業

事業完了後も供用される丸森橋については、通行規制の検討を含む適切な維持管理に努めること。

#### (3) かんがい排水事業 牛橋地区

栽培面積の増加が計画されているイチゴ栽培について、作付体系等に基づいた営農収益が上がるよう、営農活動の適切な指導に努めること。

受益地区には町事業として計画されている公共下水道事業と重複する区域があるので、コスト縮減に向けた町との事業間の連携や調整を引き続き進めること。

### 2 今後の事業の実施に関する意見

#### (1) 下水道事業

事業費の変動が懸念される場合には、事業費の変動を想定した代替案の比較検討を行うこと。

#### (2) 農業農村整備事業

経営体育成基盤整備事業の意義をより明らかにするためには、担い手育成や農地集積など複合化されて発現する効果の要因を分析することが望ましい。